

市民公開講座

【共催】住之江区役所

第1回 **肝炎・肝がん** 「予防・治療から社会復帰へのケア—最近の進歩—」

開催日時 **6/22日** 13:30~15:30 (受付開始 13:00)

会場 **森ノ宮医療大学**
〒559-8611 大阪市住之江区南港北1-26-16

◎基調講演



「肝炎・肝がん—診療の進歩」

大阪府立急性期・総合医療センター
消化器内科主任部長 **井上 敦雄**

B型、C型などウイルス性のものが大半を占める肝炎と、肝炎から肝硬変を経て発症することの多い肝がんについて、大阪府立急性期・総合医療センターの第一線で活躍する医師が、最近の治療法などについてわかりやすくレクチャーします。

講演Ⅰ



「消化器疾患の鍼灸療法」

森ノ宮医療大学 保健医療学部 鍼灸学科
教授 **坂本 豊次**

慢性の肝障害で症状のある患者さんは、倦怠感や疲れやすさ、あるいは便秘異常や食欲不振などをよく訴えられます。そこで、肝障害を中心に消化器疾患に対する東洋医学的な診察の仕方、考え方と鍼灸治療について解説したいと考えています。

講演Ⅱ



「肝機能障害のリハビリテーション」

森ノ宮医療大学 保健医療学部 理学療法学科
准教授 **前田 薫**

内臓脂肪、とりわけ肝臓に脂肪が沈着すると、それが原因となって肝炎が起こる恐れがあります。その予防または改善には、運動がとて有効です。どんな運動をどの程度行くと良いのかを説明するとともに、運動を習慣化するためのポイントを紹介します。

講演Ⅲ



「消化器疾患と看護」

森ノ宮医療大学 保健医療学部 看護学科
教授 **伊津美 孝子**

日常生活の中でよく耳にする病気に肝炎がありますが、肝炎にはA型、B型、C型、E型などいくつもタイプがあります。肝炎について、看護の視点から原因や症状、治療、生活上の留意点などについてお話します。



【司会】森ノ宮医療大学 学長
荻原 俊男



入場無料
(先着100名)

事前の申込は不要です。

申込方法 当日は直接会場にお越し下さい。定員に達した場合は入場を締め切らせていただきますので、ご了承ください。



すこやか大阪21

森ノ宮医療大学は大阪市健康増進計画「すこやか大阪21」の趣旨に賛同し、「すこやかパートナー」として活動しています。

想いのすべてを、医療の力に。

森ノ宮医療大学

保健医療学部

鍼灸学科 | 理学療法学科 | 看護学科

大学院 保健医療学研究科 保健医療学専攻 修士課程

お問合せ先 森ノ宮医療大学

大阪市営地下鉄中央線
『コスモスクエア駅』下車
②番出口より徒歩1分
(南へ約90m)

